

地方創生関連交付金等事業評価シート

資料6

事業名	美術館を核とした賑わい創出・交流人口拡大事業				事業期間	平成 28 年度 ~ 32 年度			
					所管課	いずみアピール課			
交付金事業の概要	<p>○美術館を中心としたエリア価値向上のため、活躍の場を求めるアーティストや地域住民、近隣店舗と協働、連携し、美術館所蔵品等に纏わるパブリックアートを制作し、まちなかに展示する。</p> <p>○市民が文化芸術に気軽に触れ合えるアートイベントを関係者と連携して実施するほか、地域の飲食店等を地域魅力の核として育成し、賑わいを創出するとともに、美術館に隣接する公園、広場を活用し、交流拠点施設の整備を検討する。</p> <p>○交通アクセス、利便性の向上を図るため、国道480号バイパスの開通を機に試験的に「和泉・かつらぎ連絡バス」を臨時運行する。また、交通事業者と連携し、鉄道・バス・美術館入館券をセットにした周遊きっぷを販売することで、来訪促進を図る。</p>								
事業の背景及び目的	<p>○和泉市久保惣記念美術館周辺地域は、古くからの街並と新たに形成された街並が混在する閑静な環境にあり、地域内には、市民活動拠点の複合施設である和泉シティプラザやカフェ、レストラン等が集積する地区がある。</p> <p>○また、桃山学院大学のほか、桜・紅葉の名所として知られる松尾寺などの景勝地が点在している。</p> <p>○こうした中、美術館を中心に他の魅力的なスポットを複合的にブランディングしていく「和泉・久保惣ミュージアムタウン構想」を推進し、新旧の魅力が融合する観光の振興を図る。</p>								
予算	内訳	金額(円)	内訳	金額(円)	決算	内訳	金額(円)	内訳	金額(円)
	委託料	1,215,000				委託料	1,215,000		
	印刷製本費	200,000				印刷製本費	192,240		
	計					1,415,000	計		
平成28年度の取組	取組①名称：和泉・久保惣アート祭								
	取組の内容	<p>○平成29年3月12日に久保惣記念美術館前の河川敷において、アートイベント「和泉・久保惣アート祭」を開催。</p> <p>&lt;イベント内容&gt;</p> <p>○地元書道家・イラストレーターといずみ太鼓「鼓聖泉」とのコラボレーション</p> <p>○地元アーティストの歌唱</p> <p>○桃山学院大学のチアリーディング など</p> <p>○8台のキッチンカーによる飲食ブースや、大阪芸大の似顔絵・作品販売などのブースを設置</p> <p>&lt;イベント来場者数&gt;</p> <p>約2,000人</p>			取組の意図・目的	<p>○和泉市久保惣記念美術館への入館者数の増加と「和泉・久保惣ミュージアムタウン」の周知・ブランディングを図る。</p>			
						取組の実績・成果	<p>○イベントが当初の想定を上回る盛況で、多くの方に久保惣記念美術館を知ってもらうことができた。</p>		
取組②名称：国道480号鍋谷峠道路・父鬼バイパス開通記念イベント無料シャトルバス運行委託									
取組の内容	<p>○平成29年3月25日に国道480号鍋谷峠道路・父鬼バイパス開通記念イベントとして、開通前のトンネルを歩くことができる「記念ウォーキングイベント」を開催。</p> <p>○イベント参加者を会場に送迎するため、無料シャトルバスを運行。</p> <p>(経路：和泉中央駅→和泉市久保惣美術館→南部リージョンセンター道の駅)</p>			取組の意図・目的	<p>○本イベントはバイパスの開通を記念して、更なる交流人口の拡大を図るため、和泉市とかつらぎ町が共同して実施。</p> <p>○シャトルバスは美術館を経由することでイベント参加者の引き込みを図った。</p>				
					取組の実績・成果	<p>○イベントには、約1,500人が参加した。</p> <p>○シャトルバス利用者も当初想定を大幅に上回る利用となった。</p> <p>(予定：往復各2便→実績：往路12便、復路11便)</p>			
取組③名称：和泉市・かつらぎ町広域観光路線実証実験バスチラシ印刷									
取組の内容	<p>○平成29年4月29日から、日曜日・祝日限定で「和泉市・かつらぎ町広域観光路線実証実験バス」を運行。</p> <p>○平成28年度においては、バスの周知を図るための告知チラシ及び南海バス車内に掲示する広告を作成した。</p> <p>&lt;観光バスの概要&gt;</p> <p>○和泉市と和歌山県かつらぎ町の観光地を巡る</p> <p>○1日乗車券1,000円(小児500円)</p>			取組の意図・目的	<p>○市内外の住民に広く「観光バス」の運行を告知。</p> <p>○和泉市とかつらぎ町の観光スポットを紹介し、来訪促進を図る。</p>				
					取組の実績・成果	<p>○南海バスとの協議により、無料でバス車内へ広告を掲示し、バス利用者へ広く告知することができた。</p> <p>○チラシを市内各所に配置したことで、市民への周知を図った。</p> <p>○現在、観光バスは想定を上回る利用を得ている。</p> <p>&lt;利用人数&gt;</p> <p>7.5人/便(4/29~6/25の日曜日・祝日 計13日)</p>			

KPI (重要業績評価指標)	交付金対象事業	KPI①: エリア内主要施設への来訪者数			
		現状値 (平成27年度)	目標値 (平成28年度)	実績値	【参考】数年後の目標値 (平成32年度)
		413,220人	445,800人	401,111人	612,000人
		KPI②: 和泉市久保惣記念美術館の年間来館者数			
		現状値 (平成27年度)	目標値 (平成28年度)	実績値	【参考】数年後の目標値 (平成32年度)
		23,161人	26,000人	28,265人	30,000人
		KPI③: 新規店舗等開業数			
		現状値 (平成28年度)	目標値 (平成28年度)	実績値	【参考】数年後の目標値 (平成32年度)
		0	0	0	3
		総合戦略における位置付け	基本目標	年間観光客数	
数値目標	H22 949,029人 → H31 1,600,000人				
所管課の評価	平成28年度における取組の効果	評価	評価理由		
		B 効果的だった	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「ミュージアムタウン構想」の具体的な取組みとして「アート祭」や、「バイパス開通記念プレイベント」を実施し、あわせて約3,500名の参加があり、久保惣記念美術館をはじめ、和泉市への周知が進んだ。</li> <li>○大学や地元団体、かつらぎ町等と連携したイベントを開催したことにより、各団体との新たなつながりができた。</li> </ul>		
	目標値達成状況にかかわる要因分析	達成状況	要因分析		
	3 未達成	<ul style="list-style-type: none"> <li>○イベントは盛況で、多くの参加者数を得ており、美術館の来館者数は目標を達成することができた。</li> <li>○しかし、和泉リサイクル環境公園や松尾寺などエリア内施設の年間来訪者数が減少したため、エリア内施設の来訪者数は目標を達成することができなかった。</li> <li>○目標を達成するためには、「ミュージアムタウン」の更なる周知と来訪意欲を高める取組みが必要である。</li> <li>○また、今後イベントを開催する際は、地域を周遊いただくための工夫が必要と考えられる。</li> </ul>			
交付金対象事業の必要性	評価	評価理由			
	①拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ミュージアムタウンの取組みは始まったところであり、継続的に取組みを進め、エリアのブランディングやイメージの浸透を図る必要がある。</li> <li>○そのためには、イベントの実施に加え、タウンマガジンによる情報発信やパブリックアートの設置など多角的な事業展開が必要であるため、事業の拡大を検討している。</li> <li>○また、これらの取組みを通して、民間を中心にブランドの更なる発展に繋げていく事をめざす必要がある。</li> </ul>			
平成28年度の取組成果・効果を踏まえた今後の事業展開		<ul style="list-style-type: none"> <li>○アート祭は、来場者数2,000人に達する盛況なイベントであった。イベント内容を固めていく中で得られた人間関係は今後のイベント等の実施にあたって有効と考えられる。</li> <li>○観光路線実証実験バスでは美術館と近隣の大型商業施設やホテルを結び、周遊を促すほか、1日乗車券利用者に対しては、美術館の入館割引を行うなど、バス利用者の周遊と来館促進に取り組んでいる。今後もバスの利用を高めるため、継続して周知していく必要がある。</li> <li>○平成29～30年度にかけてもイベントの実施を予定しているが、各施設等を巡っていただける巡回型のキャンペーンに見直していくなど、エリア内の各所を周遊いただける手法に切り替えて、KPIの達成に取り組んでいく。</li> <li>○また、本事業では平成30年度に新店舗開業をめざしており、今年度に学識経験者や地域関係者からなる「和泉・久保惣ミュージアムタウンコンソーシアム」を設置し検討を進めているが、採算性も含め十分な検討をして進めていく予定である。</li> </ul>			